



春日井ロータリークラブ

2012～2013年度 WEEKLY REPORT

クラブテーマ

ロータリーの奉仕の原点に返ろう



書の街



内津神社



密蔵院

会 長：名畑 豊

副 会 長：社本 太郎

幹 事：志水ひろみ

会報委員長：加藤久仁明

T E L：(0568) 81-8498

F A X：(0568) 82-0265

例 会 日：金曜日 12:30～13:30

例 会 場：ホテルプラザ勝川

事 務 局：春日井市鳥居松 5-45

E-Mail：ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp

サボテンは春日井市のシンボル

本日のプログラム

	司会	蓮野 美廣君
・点 鐘		名畑 豊君
・国 歌	「君が代」	
・ROTARY SONG	「奉仕の理想」	
・ビジター紹介		名畑 豊君
・食事・歓談		
・委員会報告		
・会長挨拶		名畑 豊君
・I D M		
・幹事報告		志水ひろみ君
・点 鐘		名畑 豊君

先週の記録

会長挨拶 会長 名畑 豊君

7月29日（日）に皆さんで野球の観戦をしました。ロータリーの家族会として初めての試みでした。メンバーや、関係者の多くの方達の協力をいただき、和気藹々に野球観戦を楽しむことができました。試合は1-0で中日ドラゴンズがヤクルトスワローズに勝つことができました。（ほとんどの方は中日ファンだと思います。それ以外の方には申し訳ありません。しかし巨人になんとか追いついてもらいたいものです。）久しぶりにヤクルトスワローズに中日ドラゴンズ勝利を得ることができました。ロンドンのオリンピックより盛り上がったのではないかと思います。盛り上がったもうひとつの原因は、野球観戦よりビールの応援があったのも事実ではないでしょうか。しかし、ビールの応援ばかりでなく、皆さんは結構野球の応援に慣れていて、大声を出していたかたもおられました。皆さんのご協力に感謝いたします。この2週間に、小牧ロータリー、名古屋城北ロー

2012年8月3日（金）第2102回（8月第1例会）

タリー、名古屋空港ロータリーの3箇所に幹事と一緒に挨拶に伺いました。感想をすこし話させていただきます。小牧ロータリーは春日井ロータリーと同じように、会員の減少が大きな問題になっていました。春日井ロータリーと同じで、小牧市を中心にした範囲で会員の募集を行なっているのですがどうしても増加につながらないと感じました。それに反して、名古屋空港ロータリーは昨年度、純増が8名あり、会員数も春日井ロータリーより多くなり、57名になったとのこと。会員増強の方法として、在籍会員が一人につき、一人を紹介する方法をとり、これによって増加をしたとのこと。また、地域にこだわらない方法が功を奏したのではないかと思います。会員の皆さんも、名古屋の人が多くおられます。

名古屋城北ロータリーは会員30名以下のロータリーです。月の最終週が夜間例会となっています。夜間例会は本年度から春日井ロータリーも導入しました。今回は、名古屋城北ロータリーの夜間例会の具体的な方法を視察すると目的もありました。夜間例会は立席の方法でした。部屋も壁側には人数分と同じくらいの椅子が準備されていました。夜間例会はドリンクフリーになっておりました。そのドリンクは、アルコールも準備されておりました。食事はビュッフェ方式となっており、洋食が主体であり、そばもありました。私はそばを食べようとしたのですが、一番早く品切れになってしまいました。残念な思いでした。食事はおいしく、品数も豊富でした。単価はアルコール込みで普通の例会と同じ金額と聞いて少々驚きました。夜間例会は、雰囲気もとても良く感じ、談笑が多く、和やかでした。当日、名古屋城北ロータリーと姉妹ロータリーになっている、飯田東ロータリーの会長を始め3人の方達が表敬訪問にいられて

会員増強及び拡大月間

例 会 予 定	8月10日（金）	8月17日（金）	8月24日（金）	8月31日（金）
	休会 款6-1	祝福 卓話 社本 太郎君 伊藤 一裕君	卓話 和田了司君	ガバナー補佐訪問 ガバナー補佐 小原 久和君

ホームページ：<http://www.kasugai-rc.jp>

E-mail：ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp

いました。10年以上の交流が続いておられると聞きました。1年に1回、お互いの例会に参加されて交流をされているとのこと。飯田東ロータリーとは、長野県南部の山岳地帯の道に二つのロータリーで植樹を行い、ロータリー道路を創るという事業を継続しているとのこと。どれくらいの長さか聞き忘れましたが、両ロータリーともにその事業に誇りを持っているように感じました。私としては国内に姉妹ロータリーがあることを初めて知ることができました。

3箇所のロータリーを訪問させていただき、いろいろなことを学習させていただきました。

幹事報告 幹事 志水ひろみ君

1. 持ち回り理事会

齊藤 光次君退会 承認

暑い中野球観戦お疲れ様でした。

森野のホームランで1対0で勝ちました。

◎例会休会のお知らせ

○名古屋空港RC 8月13日(月)は休会
 ○一宮RC 8月16日(木)は休会
 ○一宮北RC 8月17日(金)は休会
 ○名古屋みなとRC 8月17日(金)は休会
 ○名古屋葵RC 8月16日(木)は休会
 ○名古屋守山RC 8月15日(水)は休会
 ○名古屋東RC 8月13日(月)は休会
 ○あまRC 8月13日(月)は休会
 ○岡崎南RC 8月14日(火)は休会
 ○一宮中央RC 8月15日(水)は休会
 ○瀬戸RC 8月15日(水)は休会
 ○名古屋北RC 8月15日(水)は休会
 ○犬山RC 8月14日(火)は休会
 ○小牧RC 8月15日(水)は休会
 ○江南RC 8月16日(木)は休会
 ○津島RC 8月10日(金)は休会
 ○名古屋千種RC 8月14日(火)は休会

◎ビジター紹介 会長 名畑 豊君

○瀬戸北RC 高島 鋭郎君

出席報告		委員長 和田 了司君
会員 52名	欠席 26名	出席率 66.7%
先々週の修正出席	欠席 1名	出席率 98.1%

45周年記念事業の概要

(名畑 豊作成)

春日井ロータリーは来年45周年を迎えます。その記念事業として下記の内容を計画しています。工事が伴うために、現段階から調査を開始しています。資金としては、春日井ロータリーと地区グローバル補助金を計画しています。

「フィリピン、セブ島の小学校に水洗トイレの寄贈」

1. 記念事業の内容

フィリピンのセブ島の小学校に水洗トイレを寄贈します。男女の合計で10箇所の計画です。トイレの建屋、水道配管も工事の中に含まれます。あしかけ2年かけての計画となります。

2. フィリピンの概要

- ① **正式名称** : フィリピン共和国
- ② **面積** : 30万平方キロメートル
- ③ **人口** : 9584万9000人(2011推計)
- ④ **首都** : マニラ
- ⑤ **島嶼数** : 7,109島
- ⑥ **言語** : 国語はフィリピン語(通称、タガログ語)、公用語はフィリピン語及び英語。80前後の言語がある。ビサヤ地方にセブ島あり、言語は公用語とかなり異なる。マニラ生まれの人はビサヤ言葉を理解できない人が多い。
- ⑦ **国柄** :

【民族】マレー系が主体。ほかに中国系、スペイン系及びこれらとの混血並びに少数民族がいる。

【宗教】国民の83%がカトリック、その他のキリスト教が10%、イスラム教は5%。

【主要産業】農林水産業(全就業人口の34%が従事)(2009年)

【国民総所得】192,238百万ドル(2010) ※1人あたり2,050ドル

【国内総生産】5,466,944(単位100万ピソ、2009)

※出稼ぎ労働者は200万人程、仕送りはGNPの20%近いといわれている。

⑧ 日本との関係 :

【政治関係】

両国間に大きな政治的懸案事項は存在せず、活発な貿易、投資、経済協力関係を背景に、両国関係は極めて良好。

【文化関係】

(1) 国際交流基金の対比事業実績(金額ベース)は、2009年度125百万円。2009年末の国費及び私費を含めた在日フィリピン人留学生数は615名。

(2) 日本の対比文化無償援助協力は1976年から開始され、2010年度までに44件、総額18億780万円を供与。

(3) 在留邦人数 : 18,202人(2010年10月時点、在留届ベース)

(4) 在日フィリピン人数 : 210,181人(2010年末時点外国人登録数、平成23年度法務省データ)

⑨ **教育水準** : 【大学進学率】約30%(職業訓練専門学校レベルのものを含む。)

【識字率】93.4%(2003年調査)

3. セブ島とは

① **位置** :

セブ島(Cebu Island)は、フィリピン中部のヴィサヤ諸島にある島で、南北に225kmに渡って伸びる細長く

て大きな島である。面積は 4422 平方 km。

4、セブ島とは

② 位置：

セブ島 (Cebu Island) は、フィリピン中部のヴィサヤ諸島にある島で、南北に 225km に渡って伸びる細長く、大きな島である。面積は 4422 平方 km。



③ 人口：

全島とその属島がセブ州で、島の東海岸中央部にある人口 72 万の州都セブ、マנדゥエ市をはじめ 6 つの都市があり、マニラ首都圏 (メトロ・マニラ) に次ぐ大都市圏、メトロ・セブを形成している。州全体の人口は 3,356,137 人 (2000 年調査) で、うち 300 万人がセブ島に住んでいる

④ セブ市の小学校の現状：

セブの大多数の人々は食べられるか食べられないかギリギリの線の生活をし、他には何もする事が出来ない為、当然の結果として、学校へ子供を送り出せない世帯が多い。そして周辺の農村からは食べられない人々が今も都市部に流入しスラムを形成している。セブでは、ハイスクール (日本の感覚に合わせるならば、小学校 6 年を修了後の 4 年制の旧制中学校に近い位置づけ) を修了できる人間が、現実の話として全体の半数にも満たない。そして、結果として、そうした人々は、まともに職に就くことが難しく、貧困層は何時まで経っても貧困のままであると言う '負の循環' に陥っている。

(特定非営利活動法人プルメリア ホームページより引用)

4、水洗トイレ設置予定の小学校の現状

ここからは名畑豊とその家内が 2012 年 5 月 16 日から 20 日までセブ島を訪問して調査したものです。

① 名称：SIMEON AYUDA ELEMENTARY

SCHOOL

② 生徒数：1,200 人



人口が急増していて 2011 年は生徒が 700 人でしたが 2012 年は 1200 人になりました。

③ 面積：調査中

④ トイレの現状：

トイレは小学校に 6 個ありました。生徒数に比較して少ないのが現状でした



上記の左側の写真にはペットボトルがトイレの前に置いてあります。このペットボトルの使用目的は

まず、自分の排泄物を流すためです。次に、自分のお尻の清浄に使われます。トイレットペーパーはありません。便器 (右側写真) の下は、穴が掘ってあり、オーバーフローをした汚水は付近の川に流れます。

5、具体的な方法

① セブ島にあるロータリークラブとの協力関係 (セブ島のセブ市にはロータリークラブが 32 ヶ

ラブある。)がグローバル資金を引き出す条件になっています。現在どのロータリーと提携するか決めてはいません。今回は、セブマクタンのロータリーの元会長と打ち合わせをしました。また、セブ地区のガバナーのサインが必要条件です。現在、グローバル資金事業の対象地区にセブ島はなっていません。しかし次年度からは、地区対象が無くなります。どこの地区でもグローバル資金の適用を受けることが可能になります。



② 現地の施工会社、現在、交渉中です。

下記の左側の写真の左側の人々が現地の施工を依頼している人です。中央は小学校の校長先生です。この小学校はセブ市の公立小学校です。右側は私です。左の写真は、通訳を通して打ち合わせをしているところです。施工業者は瀬川さんという人です。彼の本業は土木業です。私と彼との付き合いは10年くらいになります。からは、フィリピン研修生の送り出し機関をしています。私の会社は、30人くらいのフィリピン研修生がいます。私は研修生の面接のためにセブ島に、年間、2、3回訪問しています。瀬川さんはセブ島で住宅を建設するために土地を購入しました。(日本人は土地を購入できないのですが、彼の奥さん名義で土地を購入しました。)彼の土地の隣接地が先ほどの小学校でした。彼はまず井戸を掘り水の確保をはかりました。50メートル掘ったところで豊富な水源にあたりました。私は今回の訪問以前にその水を小学校の水洗トイレに使用できるほど豊富かと質問をして、十分できるという回答を得ていました。瀬川さんから小学校の校長先生に、水洗トイレを作る計画を打診してもらいました。もちろんOKとの返事をもらい小学校の校長先生と面談しました。

③ 施工方法、現在調査中

グローバル資金を使用するためには、施設のメンテナンスの対策も考慮しなければなりません。メンテナンスをより少ない設備にするためには費用が余分にかかります。水洗トイレの完成後はセブ市にトイ

レを寄贈することになると考えています、

④ 予算、300万から400万円くらいかかりそうです。グローバル資金は、半額を期待しています。



6、 小学校に建設資材の寄贈

小学校の訪問時に、校長先生から依頼事項がありました。来年の水洗トイレより現在の問題です。小学校は修理しなければならないところが多くあるので、建設資材を寄付してほしいという要求です。下の写真のように、セメント、ブロック、砂、砂利石、木材、鉄筋などです。少し寄付をして、瀬川さんに建設資材を購入して寄贈してもらいました。私が訪問して1ヵ月後に、資材が引き渡されました。私は立ち会ってはいません。補修工事は小学校で行なうということです。次の訪問時に、どのように活用されているか見てこよう計画しています。





建設資材はトラック2台になりました。

野球観戦風景



(森野の勝利のホームラン)





